

# H28年管工事2級学科試験 問題

No1 次の指標のうち、室内空気環境と関係のないものはどれか。

- 1 新有効温度(ET\*)
- 2 揮発性有機化合物(VOCs)濃度
- 3 化学的酸素要求量(COD)
- 4 作用温度(OT)

答え--- 3

化学的酸素要求量(COD)は水質汚染に関する指針である。

No2 湿り空気に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- 1 飽和湿り空気の乾球温度と湿球温度は等しい。
- 2 相対湿度とは、湿り空気中に含まれる乾き空気1kgに対する水蒸気の質量をいう。
- 3 湿球温度とは、一般に、感熱部を水で湿らせた布で包んだアスマン通風乾湿計で測定した温度をいう。
- 4 湿り空気はその露点温度より低い物体に触れると、物体の表面に結露が生じる。

答え--- 2

相対湿度とは、その温度における飽和水蒸気量に対するその時の空気中の水蒸気量の比率。乾き空気ではない。

No3 ピトー管に関する文中、内に当てはまる用語の組合せとして、適当なものはどれか。

ピトー管は、全圧との差を測定する計器で、この測定値からを算出することができる。

(A)  (B)

- 1 静圧 --- 流速
- 2 静圧 --- 摩擦損失
- 3 動圧 --- 流速
- 4 動圧 --- 摩擦損失

答え--- 1

ピトー管は、全圧と静圧の差を測定する計器で、この測定値から流速を算出することができる。

この過去問は受講者専用のページです。  
お申し込みされますと全ての過去問がご覧頂けます。  
お早目のお申し込みお待ちしております。

受講お申込みはこちらから



<https://www.sekou-net.jp/entry/>